



ボランティア通信 2017.12 Vol.212

なかま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会
(交野市ボランティアセンター内)
V連絡会 E-mail vltr94@eto.eonet.ne.jp
Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com

ボランティアを
紹介してほしい人
ボランティア活動を
はじめたい人
ボランティアセンター
にお問い合わせください
(☎ 8 9 4 - 3 7 3 7)

平成29年度大阪府社会福祉大会

社会福祉ボランティア知事表彰に4人が受賞



平成29年度大阪府社会福祉大会が11月17日大阪国際交流センターで開かれました。この大会は大阪の社会福祉の発展に尽力をいただいた関係者に感謝の意を表するとともに、誰もが安心して暮らせる地域社会を築くため、ともに集い共感と連帯の輪を広げるために開催されています。

知事表彰は福祉事業に関わる4項目の一つに社会福祉ボランティア知事表彰があり、今年は個人の部では大阪府下で16人、団体の部で25団体が受賞しました。

知事表彰のみなさん
(写真左から)

山元博子さん(さつき)
奥田孝子さん(HAND)
河原トミ子さん
(ほほえみ・糸ぐるま)
松本由紀さん
(星の会・さつき)

交野市からは個人の部で4人の方が受賞されました。この後、大会宣言「福祉と共生のまちづくり」が採択され、式典が終わりました。

ボランティアグループ連絡会

次期役員選出について

平成30・31年度の役員選出を規約に則り、下記の通り役員立候補者を募集します。候補者の自薦・他薦を問いません。

会 長		1名
副会長		2名
書 記		1名
会 計		1名
会計監査		1名

任期 平成30年4月から2年
立候補資格 ボランティアグループ連絡会所属員
締切り 平成30年1月15日(月)
届出 ボランティアセンター事務所前の立候補・推薦箱に投函ください。
ボランティアグループ連絡会「指名委員会」

第二部の講演では、「まいど1号から学んだ人づくり」育てる、育つ、育てられる」と題して、宇宙開発協同組合SOHLA理事長の榎本日出夫氏が、(株)大日電子を創立した当時の「おっちゃん職人集団が人工衛星の打ち上げを計画。『まいど1号』の開発から打ち上げ成功への道のりに携わった社員の成長を通して、人づくりの大切さを具体的な事例を交えての講演でした。『人を大切にする風土』は企業だけでなく、地域活動やボランティア活動にも共通点が多く参考になった。

ボランティア・インタビュー 59 奥田 孝子 (HAND)



ボランティアを始めたきっかけは

少し気持ちのゆとりが出始めた頃に、機能訓練のお手伝いの話を聞き、父の看病や介護の経験が生きて欲しい、機能訓練教室のお手伝いを始めました。その後、介護保険制度の施行に伴い機能訓練教室のお手伝いが減り、教室もなくなる事態になりました。そんな折り歌体操「HAND」ができたのを知り、数人で加入しました。

多忙な日々が続くなかで

「HAND」の活動がどんなに忙しがり、数年後には一年に延300回を超える施設や地域のサロンへの訪問が続きました。大変活気に満ちた日々が続きましたが、グループ員が増加しない中で高齢化が進

み、活動を縮小しなければならなくなりました。これまで施設や地域の利用者の方々に元気をいただいておりますが、ご無理をお願いして訪問先や訪問回数を減らすことにご協力をいただきました。とても残念です。

気分転換の秘策は

ボランティアを始める以前ですが、いろんな病気を患い手術も数回していますので健康には気を配りながら、時には気分転換のために奈良や京都の古都を訪ねています。11月は京都国立博物館の国宝展で珍しい国宝を鑑賞してきました。心が癒やされますし、お宝鑑賞大好きです。

「HAND」に来てください

「HAND」では、直接訪問先に来ていただき、一緒に体験して下さることをお願いしております。興味のある方はぜひお越しください。お待ちしております。

リーダー会議 (11月28日)

☆会長挨拶

・大阪府社会福祉大会報告(1面参照)
・指名委員会開催について

☆連絡会より

・健康福祉フェスティバル報告及び意見交換
・ふれあい広場会計報告
・ボランティアセンター大掃除各グループから34名の参加をいただきました。
・登録ボランティア交流会・実行委員会報告(11月20日開催) 2月18日(日)の開催に向けての検討経過を説明

☆各グループ報告

・「かざぐるま」12月5日(火) 交野まちづくり講座で外出介助の活動紹介をします。(なかも前号3面参照) 皆さんの参加をお願いします。

☆センターより

・大阪府知事表彰について(1面参照)
・避難訓練について、12月19日(火)のリーダー会議開始前に実施
・ホームページのグループ紹介について内容を更新するグループは12月のリーダー会までに更新原稿を提出ください。
・年末年始の休館(3面参照)

編集
後記

京都の「東寺」が上空からテレビで写し出され、その日は雨模様だった事もあり色鮮やかで思わず「わあーすごい！」と感激した。

11月も終わる頃になると喪中ハガキが届く。今年は年明けから身近な人を見送り、また私が師と仰ぐ方が二人人天国に旅立たれました。

年の暮れになると年賀状の事を思う。年賀状も昔は毛筆で一枚一枚相手の方を思いながら、一年に一度心をこめて丁寧に書いたもので、母なんかは楽しそうに筆を走らせていたのを思い出す。字の下手な私には苦痛の何ものでもなかった。

そんな私にとって良き時代になったのか? ワープロからプリントゴッコができた。プリントゴッコになると色んなインクや手法ができ、結構何年かは愉しみました。今やパソコン・スマートフォンと変わり、年賀状を送る風習って何、なんだろうと疑問におもいつつも、元旦の朝になるとポストの中が気になり年賀状を手にして今年もスタートしたのか? という気持ちになるのは? どのようなかなあ! (こまねずみ)

